

市民活動・ボランティアを始めた人にも…

# 市民活動・ボランティア

MIE NON-PROFIT ORGANIZATION & VOLUNTEER NEWS

2006年

1月号

平成17年12月25日発行  
通巻85号



## ◆発行◆

514-0009  
津市羽所町700番地  
アスト津3階  
みえ市民活動ボランティアセンター  
Tel.059-222-5981  
Fax.059-222-5971  
E-mail seiknpo@pref.mie.jp  
NPO室のホームページ  
<http://www1.mienpo.net/npot>  
三重県のホームページ  
<http://www.pref.mie.jp>

市民活動・ボランティアニュースは  
こちらにあります!

[地域の市民活動センター等] 津市市民活動センター(津市大門7-15 津センターパルス3階) / オールウェイズ(津センターパルス1階) / 津中央郵便局ボランティアコーナー(津市中央) / (有)デザインオフィス萩野(津市大谷町301-1) / 市民活動情報ネットワークすずかのぶどう(鈴鹿市白子駅前18-15) / 南勢町市民活動室連絡協議会(南勢町五ヶ所浦3917町民文化会館内) / 特定非営利活動法人伊勢志摩NPOネットワークの会(伊勢市一色町2) / 鳥羽NPOネットワークセンター・結(鳥羽市鳥羽1-3-8) / 特定非営利活動法人みえきた市民活動センター(桑名市田町33) / 四日市市市民活動センター(四日市市蔵町4-17) / 寺子屋プロジェクト(四日市市天ヶ須賀4丁目9-19) / ウィリアム テルズ・アップル まちづくりセンター(伊賀市上野福居町3317) / みえ市民活動ボランティアセンター(津市羽所町700アスト津3階) / 伊賀市中央公民館 / 伊賀市立図書館 / 上野青年会議所 / 名張市立図書館 / 名張青年会議所 / 皇学館大学名張キャンパス / 名張市総合福祉センター / エコリソート赤目の森(名張市上三谷268-1) / 明和町市民活動サポートセンター(明和町馬之上944-5) / 三重中京大学(松阪市久保町1846) / 松阪市市民活動センター(松阪市日野町788) / 名張市市民活動センター(名張市夏見2812) / 松阪まちづくりセンター「まちの駅松阪「寸庫」」(松阪市本町2217) / 伊賀市市民活動支援センター(伊賀市馬場1128番地) / <らしの情報センター同夢(名張市夏見251-1パークシティなばり) / 伊勢市民活動センター(伊勢市岩淵1丁目2-29)

[地域の社会福祉協議会] 県内の市町村社会福祉協議会

[金融機関] 百五銀行各店 / 三重銀行各店 / 東海労働金庫各店

[行政機関等] 三重県庁県民ホール(津市広明町13) / 三重県地域機関(各県民局)(桑名、四日市、鈴鹿、津、久居、松阪、南勢志摩、伊賀、紀北、紀南) / 三重県民サービスセンター(情報公開窓口) / 三重県総合医療センター / 三重県立一志病院 / 三重県立志摩病院 / 三重県立こころの医療センター / 斎宮歴史博物館 / 三重県立博物館 / 三重県立図書館 / 三重県生涯学習センター / 三重県男女共同参画センター「フレンドみえ」 / 三重県人権センター / 三重県身体障害者総合福祉センター / 三重県環境学習情報センター / 各市町村役場

## はじめ の 一歩

これから市民活動・ボランティア活動を始めたという方、始めたばかりという方の疑問などにお答えします。

NPOは、個人の「想い」を社会化する仕組みのひとつです。いろいろな人の「想い」を受け止める組織体です。その「想い」も、その組織の会員としての「想い」とそこへ寄せられる「想い」があります。組織の中と外、そして、個人によって同じ「想い」という言葉でも、それぞれに違ってきます。言葉の掛け違いでおおごと、なんてことはよくあります。

このことは、「非営利」という言葉でも誤解をされていたりします。例えば、NPO法人でも介護保険の事業所になることができます。その場合、企業などどこが違うのかなあとと思われるかもしれません。企業とNPOの違いは、事業を行ったときにコストに利益を含むことを目的としていないことです。それ以外は、事業体として活動を行っています。社会に対して責任をもって、継続的に一定のサービスを提供していくためには、事業体として活動していくことが重要です。そうした場合、企業とほぼ同じように税金がかかってきます。これは、特定非営利活動促進法上の「非営利」と税法上での「利益がない」とでは意味が違います。

だから、NPO法人になることは、その活動内容によっては会社を興すくらい大変なことです。でも、そういったことを十分に考えたうえで、社会のために何かしていこうとNPO室を訪れる人はかなりいます。ぜひ、なにかしたいという場合はご相談ください。

(文責:NPO室 森下道大)

## 【平成17年度第2回みえ県民交流センター運営委員会等の開催】

- とき / 1月23日(月) PM6:00~PM9:00
  - ところ / みえ県民交流センター交流スペース(津市羽所町700アスト津3階)
  - 内容 / 運営方法を検証するふりかえり会議と第2回運営委員会を同時開催します。どなたでも自由に参加して発言できます。多数の参加をお待ちしています。
- PM6:00~(1)ふりかえり会議(運営委員会の運営方法について)  
PM7:30~(2)運営委員会(1.協定書について 2.各種利用料について 3.その他)
- 問い合わせ先 / みえ市民活動ボランティアセンター Tel.059-222-5995  
Fax.059-222-5971 E-mail center@mienpo.net  
ホームページ <http://www.mienpo.net/center/>

## つながる



## つなげる



県ボランティアセンター 北出真由美  
コーディネーター

「割り箸の紙袋や、たばこの包み紙、おび紙が車いすに変わることはありません。」こう答えるたびに、電話の向こうから、驚きとそして、大きく落胆した様子が伝わってきます。「割り箸の紙袋…」という噂はかなり以前からあるようです。何度となく、各地のボランティアセンターや関連する企業がこの流説をHPなどで否定しています。このコーナーでも1年半ほど前にとりあげています。それでも、消えません。なぜ、消えないのか?電話をかけてきてくれた人に必ず「どなたに聞かれましたか。」と聞いてみます。その答えは一律に「身近な人から」なのです。だからこそ、何の疑いもなく集め始めます。そして、その結果が「車いすに変わらない」=「無駄だった」となるのです。

私がこう聞かされた本人だったら?と考えてみました。落胆と腹立たしさもさることながら、それ以上に、恥ずかしさ、情けなさでいっぱいになると思います。よくよく考えてみたら、割り箸の紙袋とか、車いすに変わるものっておかしじゃない。なぜ、もっと早く気付かなかったのだろう…。家族にも頼んだし、友達にも話したし、なのに…。

もしかすると、この「恥ずかしさ、情けなさ」が、こうした噂を種火のようにいつまでも残してしまっているのかもしれない。恥ずかしく、情けなく思ったことを人に伝えていくのはかなり勇気の要ることです。でも、その勇気を持って真説を逆流させれば、いつか、必ずこの噂は消すことができるはず。それと併せて、「一気に幅広く」と思ったとき、某テレビ局のガセ〇〇で取り上げてもらえないかと真剣に考えてしまったりもするこのごろです。

情報をお寄せください。市民がつくる市民活動の情報です。  
ホームページ版、朗読テープ版もあります。お気軽にお問い合わせください。



# みなさんへのお知らせ

特定非営利活動法人認証申請団体と成立団体のお知らせ  
特定非営利活動法人(NPO法人)申請は8団体ありました。引き続き、認証申請を受け付けています。

申請のあった団体と成立した法人を紹介します。なお、関係書類は三重県生活部NPO室及び各県民局生活環境森林部に備え置いてあります。

## ●認証申請団体

- (1)名称(2)代表者氏名(3)法人事務所の所在地
- (1)木曾三川ごみの会(2)市川 茂(3)桑名市長島町福吉18番地
- (1)さ・く・ら(2)山口逸郎(3)多気郡明和町大字斎宮3579番地1
- (1)NPOちよっと自然(2)芳山末一(3)四日市市智積町861番地
- (1)三重難病連(2)北條ます(3)津市桜橋3丁目446番地34
- (1)三重ダルク(2)南川久美子(3)津市丸之内1番16号
- (1)伊勢サッカー協会(2)東出安正(3)伊勢市岩瀬1丁目6番22号
- (1)御在所岳環境バトロール隊(2)鈴木一雄(3)三重郡菟野町大字小島1303番地の25

- (1)熊野古道自然・歴史・文化ネットワーク(2)花尻 薫(3)尾鷲市野地町12番27号

(平成17年11月15日～平成17年12月14日申請分)

## ●成立した特定非営利活動法人(登記年月日)

- 特定非営利活動法人元気でねっと・みえ(平成17年7月1日)
- 特定非営利活動法人ひばり(平成17年11月15日)
- 特定非営利活動法人四日市市体育協会(平成17年11月15日)
- 特定非営利活動法人鈴鹿地域振興協議会(平成17年12月9日)
- (平成17年11月15日～平成17年12月14日届出分)

# イベントスケジュール

## エネルギー環境教育フォーラムin東海

- とき/1月7日(土)開場AM9:00 AM9:30～PM4:00
- ところ/四日市大学講堂、コラボレーション・スクエア
- 参加費/無料(親睦会は1000円、要申込)
- 内容/深刻な環境問題とエネルギー需要拡大にともない、エネルギーの将来性や企業の社会的責任、そしてエネルギー環境教育の重要性を共に探りましょう。当日は岐阜大学大学院工学研究科教授の箕浦秀樹さんと、国連環境計画UNEP金融イニシアティブ特別顧問の末吉竹二郎さんの特別講演を行うほか、環境学習サークルみえ、岐阜県先端科学技術体験センターの事例発表、そして「社会に役立つエネルギー環境教育とは」をテーマにしたパネルディスカッションが開催されます。なお、小学生から中学生が楽しめる体験広場も同時開催します。
- 持ち物/お弁当(食堂での販売もあります)
- 募集人数/300人
- 申込・問い合わせ先/事務局(担当:矢口)Tel.090-5860-7521(担当:都倉)Tel.090-3157-3864 Fax.0593-65-6630 E-mail yaguchi@cty-net.ne.jp
- 主催/経済産業省資源エネルギー庁、四日市大学エネルギー環境教育研究会

.....

## 第3回 縁が輪サロン2005 ダルクで見つけた未来 ～薬物依存者からのメッセージ～

- とき/1月14日(土)PM1:00受付 PM1:30～PM3:30
- ところ/津市市民活動センター会議室1
- 参加費/500円(当日払い、お茶・お菓子付)
- 内容/＜出会い・交流・体験するサロン＞、「縁が輪サロン」では、津市を中心に市民活動されている方をゲストに迎え、活動を始めたきっかけや現在の活動の内容、これからの夢などのお話をお聞きします。その他、市民活動の体験や参加者同士の交流の場も考えています。今回は「三重ダルク」の市川岳仁さん、青山大介さんをゲストにお迎えします。
- 申込・問い合わせ先/514-0027 津市大門7-15 津センターパレス3階 津市市民活動センター Tel.059-213-7200 Fax.059-213-7201 E-mail tsusimin@zvtv.ne.jp ホームページ http://www.zvtv.ne.jp/tsusimin/

.....

## 三重県の環境教育の新基本方針を読む

【第1回 講師:朴 恵淑さん(三重大学人文学部教授、三重県環境審議会委員、三重県環境審議会環境教育部会部会長)】

- とき/1月14日(土)PM1:30～PM3:00
- ところ/三重県水産会館5階大会議室(津市広明町323-1 Tel.059-228-1200)
- 【第2回 講師:今井由美子さん(宮川流域エコミュージアム推進専門員、三重県環境審議会環境教育部会委員)】
- とき/1月20日(金)PM6:30～PM8:00
- ところ/いせトピア研修室1、2(伊勢市黒瀬町562-12 Tel.0596-21-0900)

【第3回 講師:新海洋子さん(環境教育事務所PEOPLE&PLAC E代表、三重県環境審議会環境教育部会委員、中部環境パートナーシップオフィスチーフプロデューサー)】

- とき/2月18日(土)PM1:30～PM3:00
- ところ/四日市市環境学習センター研修室(四日市市本町9-8 本町プラザ4階 Tel.0593-54-8430)

- 参加費/無料
- 内容/三重県が、平成17年6月に策定した「三重県環境保全活動・環境教育基本方針」を、広く県民の皆様にご理解いただき、「環境保全活動につながる環境教育」の実践に取り組んでいくため、「三重県の環境教育の新基本方針を読む会」を開催します。基本方針の検討をしていただいた三重県環境審議会環境教育部会の委員による講演と「基本方針」の説明を行います。環境教育に関心のある方ならどなたでも参加できます。基本方針の説明は環境森林部環境活動室が行います。

- 募集人数/各回約60人
- 申込方法/各開催日の2週間前までに(必着)、指定の申込用紙か、電話またはE-mailにて下記まで。
- 申込・問い合わせ先/514-8570津市広明町13番地 環境森林部環境活動室(担当:坂田、広峰) Tel.059-224-2316 Fax.059-224-3024 E-mail sakath00@pref.mie.jp

.....

## 財団法人三重ボランティア基金助成事業 名張子どもの本の連絡会月交流会

- とき/1月21日(土)PM1:00～PM3:00
- ところ/名張市立図書館2階視聴覚室
- 内容/勉強会『初級紙芝居講座』～ひろげよう、深めよう、紙芝居文化を！～。講師はみやがわ書店主であり、紙芝居文化の会運営委員の橋村孝子さんです。
- 募集人数/60人(定員に満たない場合当日受付可。託児無し)
- 応募締切/1月18日(水)
- 申込・問い合わせ先/名張子どもの本の連絡会(代表:高見) Tel.0595-68-0226 Fax.0595-65-7588 E-mail ehon@nava21.ne.jp

.....

## ～つくる・あそぶ・つながる～ とことん楽しむ冬号

- とき/1月22日(日)AM9:00～PM3:00
- ところ/津SATY1階 マクドナルド前広場
- 内容/大人も子どもも夢中になって楽しめるワークショップ。「寒い時期、子どもと遊べる場所が無い!」と思っている方、1日限りですが楽しい空間を作ります。参加団体はアートバルーン「ニコフィー」、スラップブックング「seaside RaRa」、双子フリマキューブ「ココドール」。
- 主催・問い合わせ先/Honey coco(担当:平岡) Tel.&Fax.059-237-5377

.....

## 三重県文化振興基金活用事業 「ロマン座シネマ倶楽部」第11回上映会 「バッチギ!」

- とき/1月27日(金)PM7:30～、28日(土)PM1:00～PM3:30～PM7:30～、29日AM10:30～PM1:00～
- ところ/特設ミニシアター(尾鷲市栄町旧リピングショップ西前)
- 参加費/1000円
- 内容/「世界は、愛で変えられる」。胸ときめく切ない恋と涙あふれる熱い友情、そして思わず顔をしかめるほどのリアル・ファイトに満ち、無軌道な若者たちが不条理な社会の荒波にまき込まれなが



ら、大人への一步を踏み出す姿をとらえた青春群像劇。出演は塩谷瞬、沢尻エリカ、オダギリジョーほか。監督は井筒和幸。  
29日は上映会終了後、第5回「ロマン座シネマ塾」を開催。今回は、伊勢「進富座」支配人、水野昌光さんを迎えて、「まちの映画館」の苦労話やこれからの「まちの映画館」の将来についてなど、お話ししていただきます。参加は無料です。  
●主催・問い合わせ先/ロマン座シネマ倶楽部(事務局:東川庸介)  
Tel.05974-7-1468

子どもの「生きる力」を支援する保育者のためのセミナー第2回講座  
**うたって・おどって遊ぼう!—楽しい保育を目指して—**

- とき/1月28日(土) PM1:30~PM4:00
- ところ/高田短期大学育児文化室(津市一身田豊野195)
- 参加費/1000円(学生500円)
- 内容/楽しい保育・元気の出る保育をしたいと思っている人。うたって・おどって・パネルシアターなどあそびの技を学びませんか。対象は保育園や幼稚園の先生、子育て支援に関心のある人、学生です。今回は第1部で触れあいあそび・ゲームなどの実技講習。第2部ではミニ講座として「感性と表現を育むには」「子どもの心とひびきあう保育を創造するために」のいずれかを当日選択して受講してもらいます。
- 募集人数/50人程度
- 申込方法/「育児文化研究センター宛 1月28日」と、住所、氏名を明記し、FaxまたはE-mailにて申込。
- 主催・申込・問い合わせ先/高田短期大学育児文化研究センター(担当:田口) Tel.059-232-2310 Fax.059-232-6317 E-mail ikubun@takada-jc.ac.jp

**低学年文化芸術体験「雨ふらんでケロ」**

- とき/1月28日(土) AM11:00開演
- ところ/あさけプラザホール(四日市市)
- 特別会員券/親子ペア3000円、1人1800円
- 内容/「どうしてカエルは雨ふりの前になるとケロケロなくのか…」親子の情、友だちとの関係づくりを幼児に親しみやすい人形劇で表現しています。親子で寄り添って身体も心もあたたかくなります。対象は2歳からです。
- 申込・問い合わせ先/510-8014 四日市市富田1-8-11 子育て広場:ドロップin Tel.&Fax.0593-63-3728 E-mail smile\_dropin@yahoo.co.jp ホームページ [http://www.geocities.jp/smile\\_dropin](http://www.geocities.jp/smile_dropin)

**『ひとまかせ』にしないまちづくり**

- ～私たちのまちは、私たちの手で～
- とき/1月29日(日) 受付PM12:30 PM1:00~PM4:00
- ところ/明和町中央公民館 大集会場
- 参加費/入場無料
- 内容/明和町は、合併を見送り、単独でいくことになりましたが、財政は厳しく、住みよい明和町を実現することは難しい状況です。これまでのように、行政が行うまちづくりだけに頼っている、住みよい明和町を実現することは難しくなっています。私たちの明和町を、行政だけに任せていいのでしょうか。そこで、「ひとまかせ」にしないまちづくりをテーマとしたパネルディスカッションを開催します。コーディネーターは帝塚山大学法政策学部教授の中川幾郎さん。パネラーは上野地区自主防災組織ブロックリーダーの三田正之さん、名張市錦生地域づくり委員会初代会長、谷川 健さん、三重県地域振興部地方分権室主幹の山岡哲也さんです。
- 応募締切/託児、手話通訳などが必要な方は、1月20日(金)までに申込。
- 主催・問い合わせ先/NPO法人めいわ市民活動サポートセンター Tel.0596-52-7129 Fax.0596-52-7739
- 共催/明和町役場職員組合、明和町地域教育力活性化協議会

**第7回佐々木正美先生講演会**  
**ちょっと気になる“ふつう”の子**

- とき/1月29日(日) 受付AM9:30~AM10:00 講演AM10:00~PM4:00(正午~PM1:15は昼休み)
- ところ/伊勢市観光文化会館4階 大会議室(近鉄宇治山田駅正面 Tel.0596-28-5105)

- 参加費/前売2000円 当日2200円
- 内容/自閉症と診断された子どものお母さんが「少しでもふつうの子に近づきたい」と願う“ふつう”の子とは?一方、少年事件をおこした子どもの関係者が「ふつうの子だったのに…」と言う“ふつう”の子とは?普通クラスにいれば“ふつう”の子?診断を受けてなければ“ふつう”の子?

私たちは“ふつう”の子という言葉を手安に遣うなかで、子どもを画一的にとらえがちになっていたのではないのでしょうか?それぞれの子どもの発達特性を、ふつうか否かではなく、個別的にとらえ、健やかな成長を支援していくためにはどのような視点が求められるのでしょうか。平成19年度より実施予定の特別支援教育についてもふれながらお話しいただく予定です。

- 応募締切/1月27日(金)
- 申込方法/郵便局の振替書にて、下記講座に聴講料を振込み。振込時の受領証は聴講券として、当日受付にて提示。郵便振替口座:00870-0-124326 加入者名:佐々木正美先生講演実行委員会
- 申込・問い合わせ先/516-0805 伊勢市御園町高向682 風の広場 Tel.&Fax.0596-29-0325(問い合わせ時間:PM5:30~PM7:00 第2・4・5土日、祝日は休業)
- 主催/佐々木正美先生講演会実行委員会

**キリン財団補助金事業 小児ぜん息を克服しよう**

- 「基礎・実践編ビデオ上映」&「交流会」
- とき/2月3日(金) AM10:00~正午 ●参加費/300円
- ところ/三重県総合文化センターフレンテみえセミナー室B【ステップアップ講座】
- 講演会「血液検査と呼吸機能~自己管理を考える~」
- とき/3月5日(日) AM10:00~正午 ●参加費/500円
- ところ/三重県総合文化センター生涯学習センター4階大研修室
- 内容/主催の「てくてくの空」は、小児ぜん息を克服するための親の会です。交流会、勉強会、会報発行などを通して、小児ぜん息を正しく学び、自分の子どもの看護師になろうと呼びかけています。今回の企画では3月の講演に熱田小児科クリニックアレルギー科副院長の熱田純さんを招きます。託児は毎回定員15人(1人300円)。
- 申込・問い合わせ先/すずかのぶどう(代行事務) Tel.&Fax.0593-87-0767
- 主催/小児喘息友の会てくてくの空
- ホームページ <http://tefuture.fc2web.com/>

**【四日市まんなか子ども劇場】**  
**食育:子ども料理体験ひと足早い桃の節句**

- とき/2月4日(土) AM10:00~PM1:00
- ところ/中部西小学校家庭室(予定)
- 参加費/800円
- 内容/対象は小学生です。食育の話を聞いた後、ちらし寿しと潮汁をみんなでつくります。
- 持ち物/エプロン、三角巾、ふきん、上履き
- 応募締切/1月27日(金)

**子育てサロンワンディレッション**  
**「お好み焼きとすいとんをつくろう」**

- とき/2月21日(火) AM10:30~PM12:30
- ところ/四日市まんなか子ども劇場 みんなの居場所「きらり」
- 参加費/一般1000円、会員700円(材料費200円が必要)
- 内容/子どもを託児に預けて、お好み焼きとすいとんを作ります。託児は一人500円(二人目からは250円)要予約です。
- 応募締切/2月17日(金)
- 申込・問い合わせ先(いずれも)/四日市市西町15-16 四日市まんなか子ども劇場 Tel.&Fax.0593-51-6670

**日本語サポーター研修**

- とき・ところ/時間はいずれもAM10:00~PM4:00
- 2月5日(日) 松阪市産業振興センター
- 2月12日(日) 四日市市総合会館
- 参加費/MIEF賛助会員と三重県教職員組合員は無料 一般1000円
- 内容/活動中の日本語ボランティアのための研修を開催します。日本語学習者への支援についてさらに学びませんか。同内容を2会場で行ないますので、都合の良い方に申込みください。
- 応募締切/1月27日(金)



●申込方法／三重県国際交流財団ほか各地の国際交流協会に置いてあるチラシ参照。ホームページからもダウンロードできます。  
●主催・問い合わせ先／514-0009 津市羽所町700アスト津3階 三重県国際交流財団 Tel.059-223-5006  
Fax.059-223-5007 ホームページ <http://www.mief.or.jp>

# ネットワークのよびかけ

## 三重県石油商業組合 地域貢献事業

### 『かけこみ110番』のご案内

三重県石油商業組合に加盟するガソリンスタンドでは、「あぶない！こわい！そんな時 ガソリンスタンドへかけこもう」をキャッチフレーズに、地域貢献事業『かけこみ110番(防災・防犯110番)』を実施しております。今年も幼児・児童を狙った残虐な事件が世間を騒がせました。そのなかには、地域ぐるみで子どもを育てる視線があれば、避けることのできた事件もあったことと思います。



私共、三重県石油商業組合では、子どもたちや女性、高齢者などが危険を感じた

時にとびこめる避難所活動を平成13年度より始め、今年度で5年目を迎えました。子どもたちが安心して暮らせるよう、今後も避難所活動に力を入れていく所存です。ぜひ、お子さまには「危いことや、こわいことがあった時は、『かけこみ110番』を実施しているガソリンスタンドへ行きなさい」とご指導ください。

また、三重県石油商業組合では防犯活動と並ぶ事業の柱として、防災活動にも取り組んでおります。

近い将来、発生が予想される大震災に備え、三重県・海上保安庁第四管区海上保安本部と「災害時における石油製品等の供給に関する協定」を結んだほか、平成16年からは、震災時には帰宅困難者を支援する「帰宅困難者支援ステーション」として機能し、主に情報、水道水、トイレなどを提供する協定を県と結びました。

ぜひ、三重県石油商業組の地域貢献事業をご理解いただき、ご協力いただきますよう、よろしく願いいたします。

## 成瀬巳喜男生誕100周年記念・特別連続上映



### 青春キネマ館『浮雲』

●とき／2月15日(水)

AM11:00、PM2:00、PM8:00(1日3回上映のみ)

●ところ／伊勢進富座 ●参加費／800円

●内容／戦中から戦後にかけての混乱期をただ流されていった一人の女への鎮魂歌。どうしようもない男女の愛欲彷徨を、高峰秀子と森雅之が名演し、日本映画史上に輝く成瀬巳喜男の傑作となりました。青春キネマ館では成瀬巳喜男生誕100周年を記念し、成瀬作品を2カ月連続上映します。両作品をご覧になる方はお得な前売券(2作品で1400円)をご利用ください。

●問い合わせ先／青春キネマ館&キッズシアター上映実行委員会  
Tel.0596-23-0839(受付時間PM7:00~PM10:00)

## NPO見学ツアー伊勢コース

●とき／2月24日(金)AM10:00~PM3:30

●ところ／伊勢市内(いせ市民活動センター~NPO法人伊勢河崎まちづくり衆~賓日館)

●参加費／1100円(予定) ●募集人数／8人

※昼食費や集合解散場所までの交通費は自己負担。

●内容／地域にあるNPOセンターの活動や、まちなみ保存に取り組みNPOの現場を見学して自分たちのまちづくりや活動に活かしてみませんか?少人数で充実した時間をともに過ごしましょう。

●申込・問い合わせ先／みえ市民活動ボランティアセンター  
Tel.059-222-5995 Fax.059-222-5971

E-mail [center@mienpo.net](mailto:center@mienpo.net)

●主催／みえ市民活動ボランティアセンター、いせ市民活動センター、三重県NPO室

## 人情集団「An-Don-Tan」



### 夢のバリアフリーミュージカルvol.3「虹色の翼」

●とき・ところ／鈴鹿市民会館 2月25日(土)開場

PM5:00 開演PM6:00、2月26日(日)開場AM11:00 開演  
正午・開場PM4:30 開演PM5:30

名古屋市民会館 3月18日(土)開場PM5:00 開演PM6:00  
3月19日(日)開場PM1:00 開演PM2:00

●参加費／一般 前売1000円、当日1500円

中学生以下 前売500円、当日800円(全席自由席、車椅子席有)

●内容／今の社会にはまだ、ハンディキャップのために夢を持つことさえためらってしまう人たちがいます。あきらめてしまうのではなく、自分たちがしたいこと、かなえたい夢を持ち続け、みんなが「自分らしく」生きていくこと...それこそが「夢のバリアフリー」だと考え、制作したミュージカルです。メンバーたちはミュージカルの練習だけでなく、歌や踊り、演劇の練習、ダンス、寸劇やハンドベルの発表会、活動資金を得るためのフリーマーケットなどを通じて、障がい者と健常者の交流を図っています。

●申込・問い合わせ先／鈴鹿市稲生2丁目4-15 「An-Pon-Tan」事務局  
Tel.090-7916-8552

ホームページ <http://www5e.biglobe.ne.jp/~anpontan/>

## カウンセリング実践研修会

●とき／2月25日(土)受付AM9:40~

AM10:00~PM4:00

●ところ／県総合文化センター フレンテ3階セミナー室C

●参加費／一般3000円 会員2500円 ●募集人数／30人

●内容／「相手の気持ちを受け止める」ための「聴き方」を学ぶワークショップです。暮らしに役立つカウンセリング的対応の体験学習。日常生活での小さな心の悩みを受け止め合うことで、子どもや大人のストレスから起こる病気が現象を予防しませんか。

●申込・問い合わせ先／津市大倉13-19 JR阿漕駅前アコギビル  
NPO法人みえ親子・人間関係研究会 Tel.&Fax.059-246-5562(事務所)、059-227-4619(河合)

## いなべこども活動支援センタースタッフ募集

員弁町コミュニティスクール事業など、「地域の人々による地域の学校づくり」を支援する当センターでは、事務局専従スタッフを1名募集しています。子どもたちの活動や学習の場を地域の人々と共につくっていく仕事です。採用条件や業務内容など、詳細を直接問い合わせで戴いた上でご応募ください。

●勤務日数／月間20日程度(土日に出勤可能な方)

●勤務時間／基本AM9:30~PM5:30(行事等により変更有)

●主な業務内容／コミュニティスクール事業など業務全体の把握と推進(市民活動についての基本的な知識をもち、ワード・エクセル・電子メールなどパソコンの基本操作が出来る方)

●勤務地／いなべこども活動支援センター事務局(員弁コミュニティプラザ1階)

●手当／月額200,000円(交通費ほか各種手当込・社会保険なし)

●契約期間／平成18年4月1日~平成19年3月31日(1年契約ですが更新を妨げません)

●応募締切／1月31日(火)PM5:00必着

●申込方法／郵送、またはセンター事務局まで持参(Fax、E-mailは不可)。後日、面接の日程をご連絡いたします。

●問い合わせ先／511-0202 いなべ市員弁町楚原940 員弁コミュニティプラザ内 いなべこども活動支援センター(担当:井上)

E-mail [inabecs@mac.com](mailto:inabecs@mac.com) TEL0594-74-5775

参考ホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~inabecs/>

## 〇米草の根交流コーディネーター募集

JOIプログラムは、日本からアメリカへ、日米草の根交流の担い手となるボランティアを2年間、派遣するプログラムです。現在、第5期コーディネーターを募集しています。日米草のボランティア活動にあなたも携わってみませんか?応募書類はローラシアン協会のホームページからダウンロードしてください。

●応募締切／1月10日

●問い合わせ先／ローラシアン協会 Tel.03-3712-6176

E-mail [joi@laurasian.org](mailto:joi@laurasian.org)

ホームページ <http://www.laurasian.org/joi/index.htm>

●主催／国際交流基金日米センター

ホームページ [http://www.jpj.go.jp/j/cgp\\_i/](http://www.jpj.go.jp/j/cgp_i/)



# 助成金 ニュース

## ハウジングアンドコミュニティ財団 住まいとコミュニティづくり活動助成

●受付締切/1月16日(水)必着

●助成の目的/【一般助成】年度を単位とした活動を支援するもので、1年間の活動に助成を行います。継続して助成することがありますが、この場合も各年度ごとに改めて申込み、選考を受けることとします。

【特別助成】サービスを提供しその対価を得るなど、いわゆる事業化(事業性の導入)により活動の発展を図ろうとしている団体を支援。原則として2年間の活動に助成を行います。ただし、年度ごとに継続助成が適当かどうかの評価を行います。

●助成の対象となる団体/営利を目的としない民間団体。(特定非営利活動法人もしくは任意団体)

●助成の対象となる活動/住まいとコミュニティづくりに関する下記の活動。コミュニティ施設の提案・創造…子どもの遊び場やお年寄りがくつろげる場所など、コミュニティを豊かにする施設を提案し、その実現をめざす活動。

住環境の保全・向上…歴史のある建物の保全・活用、花や緑を増やす、街並み景観の向上、バリアフリーのまちづくり、高齢者や障害者などに対する居住支援など、住まいの環境をよくする活動。

地域の防災・防犯…安全で安心して暮らせる地域の実現をめざした活動。

入居者参加の住まいづくり…コーポラティブハウスなど入居希望者があらかじめ参加する集合住宅の建設をめざす活動。また、建て替えや修繕などの集合住宅の再生をめざす活動。

その他…その他、豊かな居住環境の実現につながる活動。

●助成の期間/平成17年4月～平成18年3月31日

●助成の額/【一般助成】1件当たり上限100万円。【特別助成】1件当たり各年度上限100万円。

●応募方法/応募要項・申込書は下記に問い合わせるか、ホームページからダウンロード。応募は郵送または宅配便で。

●問い合わせ先/(財)ハウジングアンドコミュニティ財団

107-0052 東京都港区赤坂1-5-11 新虎ノ門ビル5階

Tel.03-3586-4869 Fax.03-3586-3823

ホームページ <http://www.hc-zaidan.or.jp/>

## (社)全日本冠婚葬祭互助協会第7回社会貢献基金

●受付締切/2月28日(火)必着

●助成の対象となる団体/非営利組織(財団法人、社団法人、社会福祉法人、NPO法人、その他任意団体、市民ボランティアグループも対象)又は大学、研究機関(個人も可)で、今回募集する助成対象事業の趣旨に合致する事業を行おうとしている団体等。(個人資格による申請については、研究助成分野以外は対象外となります)

●助成の対象となる活動/

【(1)研究助成事業】テーマ「婚礼(結婚式)、葬儀(お葬式)など儀式文化の調査研究」。

【(2)高齢者福祉事業】心身の機能が低下した高齢者などを対象に、一般的な在宅福祉対策で対応困難な分野や従来の施策等では十分福祉の推進が図られていない分野での支援活動。または、ニーズの高さ等地域の実情に照らし必要と認められる高齢者の自己実現・自己表現を図るための支援活動や福祉活動。

【(3)障害者福祉事業】重複障害、難病に起因する障害を持った障害児・者を対象に、一般的な在宅福祉対策では対応困難な分野や従来の諸施策等では十分福祉の推進が図られていない分野での支援活動。

または、ニーズの高さ等地域の実情に照らし必要と認められる障害児・者の自己表現・自己実現を図るための支援活動や福祉活動。

【(4)児童福祉事業】保護者等が死亡又は著しい後遺障害のため働けなくなった家庭の児童、引きこもり、不登校の児童を対象とした支援・慰問活動、その他児童の健全育成等に関するボランティア活動。

【(5)環境・文化財保全事業】日本国内における植林、野生生物保護、公害防止等の活動。地域の住民の参加を経て行う文化財保護活動、リサイクル活動その他地域住民にとって重要な意義を有する実践活動。

【(6)国際協力・交流事業】開発途上地域、紛争地、被災地における、医療活動、食料・物資援助、教材・学校建設など人材育成を目的とした国際協力・支援活動。国際交流を目的とする事業(懇親会・パーティー等は対象となりません)

●助成の額/総額およそ1000万円。1件当たりの助成額上限は200万円。但し、研究助成事業においては、上限100万円。

●応募方法/募集要項などはホームページよりダウンロードするか、下記まで問い合わせを。応募書類の提出は郵送にて。

●問い合わせ先/(社)全日本冠婚葬祭互助協会事務局 社会貢献基金助成公募受付係

105-0001 東京都港区虎ノ門3-6-2 第2秋山ビル7階

Tel.03-3433-4415 Fax.03-3435-0880

E-mail [webmaster@zengokyo.or.jp](mailto:webmaster@zengokyo.or.jp)

ホームページ <http://www.zengokyo.or.jp/index.html>

助成財団センターは、助成、表彰、奨学などを行う財団法人・その他の法人などの情報を収集し、活動内容を広く社会に発信していくことを主な目的としています。その情報は冊子で刊行されているほか、ホームページやアクセスサービスでも閲覧できます。(財)助成財団センター Tel.03-3350-1857 Fax.03-3350-1858

ホームページ <http://www.jfc.or.jp/>



## 桑名市

特定非営利活動法人 みえきた市民活動センター

511-0068 桑名市田町33 Tel.0594-27-2700 Fax.0594-27-2733

E-mail [miekita@mie-kita.gr.jp](mailto:miekita@mie-kita.gr.jp) ホームページ <http://www.mie-kita.gr.jp/>

### 第1回「桑名市まちづくり協働会議」の印象など…

桑名市で「桑名市まちづくり協働会議」がはじまりました。目的は「市民と行政が協働のまちづくりを推進していくための新たな市民参画の指針を作成する」ことです。11月29日、桑名市役所5階大会議室で第1回の会議が開かれました。そのときの私の印象です。(正確な内容などは事務局の桑名市市民部市民課市民活動支援室に確認してくださいね。)委員は、学識経験者1名、公募委員5名、市民団体と3名、公募市民団体2名、行政委員2名。四日市大学の松井さんに会長に

なっていたら、この会議の大切な役割を担っていただくことになりました。事務局からの報告によれば、自治会は、単位自治会653、地区自治会連合会28でした。桑名市市民活動支援室への登録市民活動団体数は61、三重県への登録NPO法人数は16、重複は9でした。桑名市ボランティアセンターへの登録市民活動団体数は61でした。

目的について、『「市民と行政との協働のまちづくりを推進していくための」「新たな市民参画の」「指針」』ということでしたが、「誰の」指針なのかのについて、「市民-市民活動団体-行政」と考えて「行政職員や市民の指針」というようにしてとりあえず考えてみてはどうかとなりました。また、「新たな」とついているのは、

昨年12月の桑名・多度・長島の合併に伴って「新市の総合計画づくり」を進めていることから「新たに指針を作成する」ということだそうです。その「新市の総合計画」は、方向性を示す基本構想と全体像を示す基本計画を来年9月までに作成したいそうです。それにもとづいて具体的な実施計画がつくられていくのだそうですが、新市の総合計画にこの会議での意見を反映したり、原案として提案していくことができるかどうか、その策定スケジュールを確認して次回対応を決めていくことにしました。

会議の進め方として、討議を行う内容や順番について、たたき台として示された項目もふまえ、「いろいろな市民活動の現状と課題」を整理することから、「市民活動の意義」や「市民活動と協働の考え方・仕組み・施策」について討議していったということになりました。また、情報公開について、個人情報保護しつつ会議の発言要旨の議事録や会議の資料を公開していただくことにしました。また、委員が市民活動団体などへ情報提供の努力をしていくことや、一定程度の区切りのついたところで意見を聞く機会をつくることや、会議を公開して傍聴できるようにすることなどを確認しました。もちろん他にもいろいろな見識ある意見がたくさん出ましたが、私の受けた印象はこんな感じでした。次回は12月26日の午後1時30分から2時間程度を予定して、閉会となりました。







# ▶▶▶▶▶ がんばれネットワーク ▶▶▶▶▶

三重県内の市民活動団体の人をリレーで紹介していきます。但し、紹介するに当たってはルールがあります。1・同じ地域で無いこと。2・同じ活動分野で無いこと。さてどんな人がどんなふうに、つながっているのでしょうか。有機農法の材料を使った、昔ながらの食生活を呼びかけている中東さんがバトンを渡したのは、農作業を通して子どもたちに自然の大きさ、生きる喜びを訴えているおおやまだ農業小学校の福森和民さんです。

## 農に学び、自然を愛し、生きる喜びを感性と体感によって学ぶ学校です。

……おおやまだ農業小学校を始めたきっかけを教えてください。  
10年前に役場を退職した時に「いろいろお世話になったんだから、何かしないといけないなあ」と思いまして、その時に農業新聞で見かけたのが、滋賀県の「草の根学園」の記事でした。草の根学園の関田哲士さんは、子どもたちに自給自足の体験をさせようと考えて、全日制の県知事の認可を得た学校法人として「農業小学校(仮称/草の根学園)」を目指している方です。記事を読んですぐに「これは、おもしろい」と思いまして、彼のやり方とは少し違いますが、月2回の日曜日に農業を体験し、また、集団体験ができる農業小学校を発足し、関田さんもスタートの時に顔を出してくれました。

……どうして農業だったのですか？

私の家は昔から農家ですが、今では農業が斜陽産業と言われていますが「農あって国あり」と言うか、農がなければ、国が減んでしまうというのが農業に携わっている者の信念であり、誇りでもあります。最近「専業農家の後継者を作ろう」と国方でもしきりに言っていますが、私も小さい子どもたちが農業の楽しみを知れば、いつか自分の生計を立てる職業として農業を選んで、後継者になってくれるのではないかという気持ちが半分ありました。でも応募されたのは、地元から2~3家族。わざわざ農業小学校へ行かなくても家でできるということでした。都市からの人が多かった。今は子どもたちが、天真爛漫に育って、自然のありがたみに感謝することを第一に考え、都市と農村の交流ができればよいと考えています。

……最初は怎么样って呼びかけたのですか？

周りに声をかけたら10人ぐらい「一緒にやりましょう」と寄ってきてくれました。それで募集をかけたら最初は15家族が集まりました。

……個人ではなく、家族が単位ですか？

子どもだけが来て、親が送り迎えというシステムではなく、親子で参加してもらっています。うちではそれをファミリーと呼んでいます。

……一度参加された方は、継続的に会員ですか？

毎年、毎年、募集しています。開校は3月、閉校は12月で、第2、第4日曜日を出席日としています。

おおやまだ農業小学校 代表

福森和民 さんに

聞く



……毎年メンバーは替わるのですか？

でも、5~6年続けて通ってくれているファミリーもいくつもありますし、友だちや兄弟に誘いかけて、一緒に通ってきてくれるファミリーもあります。多い年は20ファミリー参加したこともありましたが、今年は15ファミリーです。

……メンバーは県内の方が多いいですか？

大阪の方が多いいです。遠いところだと愛知県稲沢市の方もいます。名張市の方も多いいです。名張市の方は最初1家族だけだったのですが、周りの人を誘ってくれたようです。昨年、大山田東西の保育園の年長の子どもたちがサツマイモの苗を植え、草刈りをして、イモの収穫には素手でカーカー言いながらイモ掘りを楽しんでいます。

……農業体験から、何かを得て欲しいと考えるのでしょうか？

変な言い方になりますが、割と良い家庭が多いいですよ。作業の前に靴を履き替えますが、その靴がきちんと車の後部に揃えて置いてあるのですよ。こちらからは何も言わないんですけどね。子どもに集団生活の中で何か見つけて欲しいという親の意向もあるのかもしれませんが。休み時間には仲良く家族、友だちでドッジボールしたりね。ここでは親子の断絶とか、いじめはぜんぜんありません。「すすく育ってもらってるなあ」と思います。

……月2回ですから、通ってくるのも大変ですか？

一番遠い方だと、高速道路を使っても往復5時間はかかりますからね。よく来てくれるなあと感謝しています。運動会や遠足など、日曜日に行事が重なると来られませんから、皆出席という人はまあ少ないですね。

……欠席すると農作業が止まってしまうのでは？

草取りの時期などは、都合の良い時に来て、手入れされていきますよ。そのために農機具小屋は鍵を掛けずに、いつでも自由に使えるようにしてありますから…。有機農方式ですから5月6月は、草との壮絶な戦いです(笑)。除草剤をバババ〜とふれば、どうってことないのですがね。種まき時期を逃してはいけない時は出席者で補ってくれています。毎日作業でしたら、「隣がしているから、うちもやろう」ですみますが、月2回ですから、1回休むと14日空いてしまいますからね。

……活動の場は？

休耕田を2反半借りています。2分の1、田と畑です。田は会員全員の協同作業です。畑はひと家族に5m×6mのエリアを割り当てています。自分の畑に看板を立てるのですが、私たちの用意した木の板に水性塗料で思い思いの描き、文化展に出品できるような秀作ぞろいです。残地は共同畑として、イモやタマネギを植えています。

……どんな作物を作っているのですか？

米作はコシヒカリがほとんどですが、それはちょっと味気ないと、新潟県の農業試験場に「何かいい銘柄は無いですか?」とお尋ねしたら、最近改良された「古代米」奥羽368号(紫黒米・もちごめ)を、ひとつかみ送ってくれました。だんだんと増やし、今も作り続けています。もちは美味しいし、白米に10%混ぜて炊くと赤飯ができます。畑の方は時期に合わせて大根や白菜、イモなど15種類くらい作っています。参加者の方も、「お店で買うより美味で、こくがあるわ」って言ってくれています。自分が作ったものは…(笑)。自分の畑で



きたものは収穫して家に全て持って帰りますし、紫黒米はもちつき、味ごはんにしてみんなで食べたりします。

……参加費は？

年間1家族(4~5人)2万円です。

……1日のスケジュールは？

遠くから来る人や小さい幼児もいますから、始まりは午前10時からです。なかなかきちんと集まりませんが、だいたい集まったぐらいのところで、主任さんが今日の作業の説明を5分ほどします。それに事前の登校通信のハガキに次回の作業も書いています。

稲刈り後の田んぼで行う田圃ピック。



## 子どもたちが天真爛漫に育って、自然のありがみに感謝することを第一に

……主任さんとは？

皆さん進んでお手伝いしてくれていますスタッフの方たちです。交代で来てもらっています。

……説明の後の作業は？

午前中は農作業です。案外、親の方が熱心にやられていますよ。農作業ばかりだとおきもきますから、午後は集団体験として竹トンボや野生の草花で結う首飾りやリース、ワラ仕事、川遊び、ホタル狩りで遊んだりします。お昼はおにぎりを家から持ってきて、副食は畑でできたもので作ります。

……準備が大変ですね。

スタッフの皆さんとお父さん、お母さんが力を合わせてやってくれます。

……年間行事などもあるのですか？

開校式、田植え、夜の合同キャンプ、秋の運動会、閉校式でもある卒業式…。田植えは機械を使わずに、…で、しるし縄にあわせて植えます。足下は裸足。差志保は泥が冷たい、ぬるぬるするから、イヤだってなかなか子どもたちが入らないのですが、なれてくると面白くなるようで田んぼを走り回って、ドロドロになってはしゃぎます(笑)。

……長靴などは履かないのですか？

長靴を履くと、泥に捕まって、靴をとられるのですよ。だから、裸足。土の感触もなれば楽しいものですよ。夏のキャンプは町の中央公民館の駐車場に TENT を張り、パーティー前におおやまだ温泉で体を清めて、夜空を眺めながら1泊してもらいます。最初は公民館の TENT を借りていたのですが、最近皆さん、華奢な綺麗な TENT 持参ですね。折り畳み食卓付きホームルームです。「えらいもんやなあ」と感心しています(笑)。皆さんやはり集団体験は楽しいと言っています。

……運動会はグラウンドを借りるのですか？

スタッフがふっと考え浮かんだ、稲刈りを終えた稲の根を利用して、きれいなトラックを作るのです。グッドアイデア。田圃ピックって呼んでいます(笑)。開校式、卒業式はみんなで作った紫黒米でおもちゃをつきます。親子交代で昔ながらの木の臼と杵を遣って、ぺったんぺったんとかげ声にあわせ、みんな丸くなって…。



大人も子どもも裸足で田植え。

## 献身的なスタッフの皆様を支えられて

…毎月2回となると準備する方も大変でしょう。

スタッフの皆様は手当も何も無しですから、これは本当の奉仕だと思っています。やはりやりがいを見つけた尊い献身の心ですね。この方たちは毎回とは、地域の出会い、家族の出来事、行事などがありますので交代で来てもらっています。事務局を持ってもらっています。大山田農林業公社にもいろいろ手伝ってもらっています。

……大山田農林業公社とは？

私は役場を退職する2年前に農業、農村の近代化を目指し、村、JA、森林組合、農家の4者がそれぞれ出資金を分担して設立をいたしました。耕作されずにある農地の集積、耕作の請負、ゆくゆくは集積した農地を専業農家に配布し後継者対策、都市と農村の交流の一翼を担っています。

……スタッフはどういう方ですか？

有機農業の専門家、役場やJAのOB、特に料理が非常上手な方や山野菜の加工が得意な方、高校の先生が専門の特技をいかしています。ここでは毎年、参加されたファミリーに原稿を書いてもらって文集を作っているのですが、その製本、表紙のデザインを美しくついで来ています。また、先生を退職された方に校歌も作曲していただきました。

……参加費だけで維持するのは難しいでしょう？

本当はスタッフの皆様にお礼をしたいのですが、できません。そればかりか食材や集団体験の材料、器具なども進んで提供してくれています。なかなかできないことです。

……後継者は？

今年で10年目ですが、始めからずっとやってくださっている方がほとんどで、先日の打ち合わせの時に「10年経ってしんどくなって来たわ(笑)」とふっと発言が出ました。本当によくやってくれたと思います。来年は11年目という一つの山場、何か後継的にも良い方法はないものかと考えているところです。

……農機具などは持ち寄りですか？

初めはスタッフが持ち寄っていたのですがバケツ、移植ゴテ、クワ、カマ…。安い物を探して小農具をぼちぼち買いそろえました。

おおやまだ農業小学校を育てる会(大山田農林業公社内)

518-1422 伊賀市平田103

Tel.0595-47-0151 Fax.0595-47-0244

E-mail norin@ict.ne.jp

福森和民さんはこの人を紹介します。

東 準一さん

三重県大山田国際交流友の会の会長。広東省人民対外友好協会、同省青年連合会と幅広い分野で友好を結んでいます。

お  
ね  
が  
い

市民活動・ボランティアにユースに情報を提供される際、以下のことにご注意ください。

(1) 原稿はにユースにそのまま掲載できる状態にして、毎月15日までに送りください。

(2) 送付はE-mailもしくはFaxで。その際、「市民活動・ボランティアにユースへの掲載のお願い」と件名を明記してください。Fax.059-222-5971 E-mail seiknpo@pref.mie.jp

転載を希望される場合は必ずNPO室に連絡してください。